中野冷機株式会社

2020年12月期 決算説明会

2021年3月9日

東京証券取引所JASDAQ
証券コード：6411

目次

I.　2020年12月期 決算の概要

II.　中長期経営計画“*N-ExT2023*”

III.　2021年12月期 業績予想

IV.　株主還元方針

V.　企業価値向上に向けた取り組み

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

I.　2020年12月期 決算の概要

1. 新型コロナウイルス感染拡大の当社への影響と対応
2. 業績サマリー
3. 損益計算書
4. 増減要因分析
5. 販売実績（事業分野別・販売国別）
6. 貸借対照表
7. キャッシュフロー計算書

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

1. 新型コロナウイルス感染拡大の当社への影響と対応

2020年は、上半期の減収を下半期でカバーできず年間でも減収

国内

◆ ショーケース・倉庫事業

- 緊急事態宣言時発令中の工事が中止・延期となり上半期は売上減少
- 上半期に予定されていた物件が延期となり、下期完了物件が例年より多い結果

◆ メンテナンス事業

- 緊急事態宣言時発令中の定期点検が中止・延期となる
- 店舗の換気対策による修理要請の増加等により売上増加

◆ 海外事業

- 渡航や現地調査に大きな制限があり、当初計画より遅れが発生

中国

- 上半期は、ロックダウンにより1月下旬より約40日間営業活動が停止し、約30日間の工場操業停止が発生
  その後も都市間の移動制限、顧客の投資延期、中断、中止も発生し、売上が大きく減少
- 下半期は、コロナの影響が軽減し売上伸びるも、上半期の減少をカバーできず売上減少

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

2. 2020年12月期　業績サマリー

【ショーケース・倉庫事業】⇒減収 （前年同期比9.5%減）

- スーパーマーケット向け売上およびコンビニエンス・ストア向け売上は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、昨年実績に及ばず減収
- 物流センター等大型物件向け売上は堅調に推移

【メンテナンス事業】⇒増収 （前年同期比5.7%増）

- 提案型メンテナンスの実施など、需要の掘り起こしにより増収

【海外事業】⇒減収 （前年同期比4.5%減）

- 上半期の新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きく、上半期の減少分を下半期でカバーできずに減収

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

3. 2020年12月期 損益計算書

①ショーケース･倉庫事業および海外事業は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により減収
②メンテナンス事業は、提案型メンテナンスの実施により増収

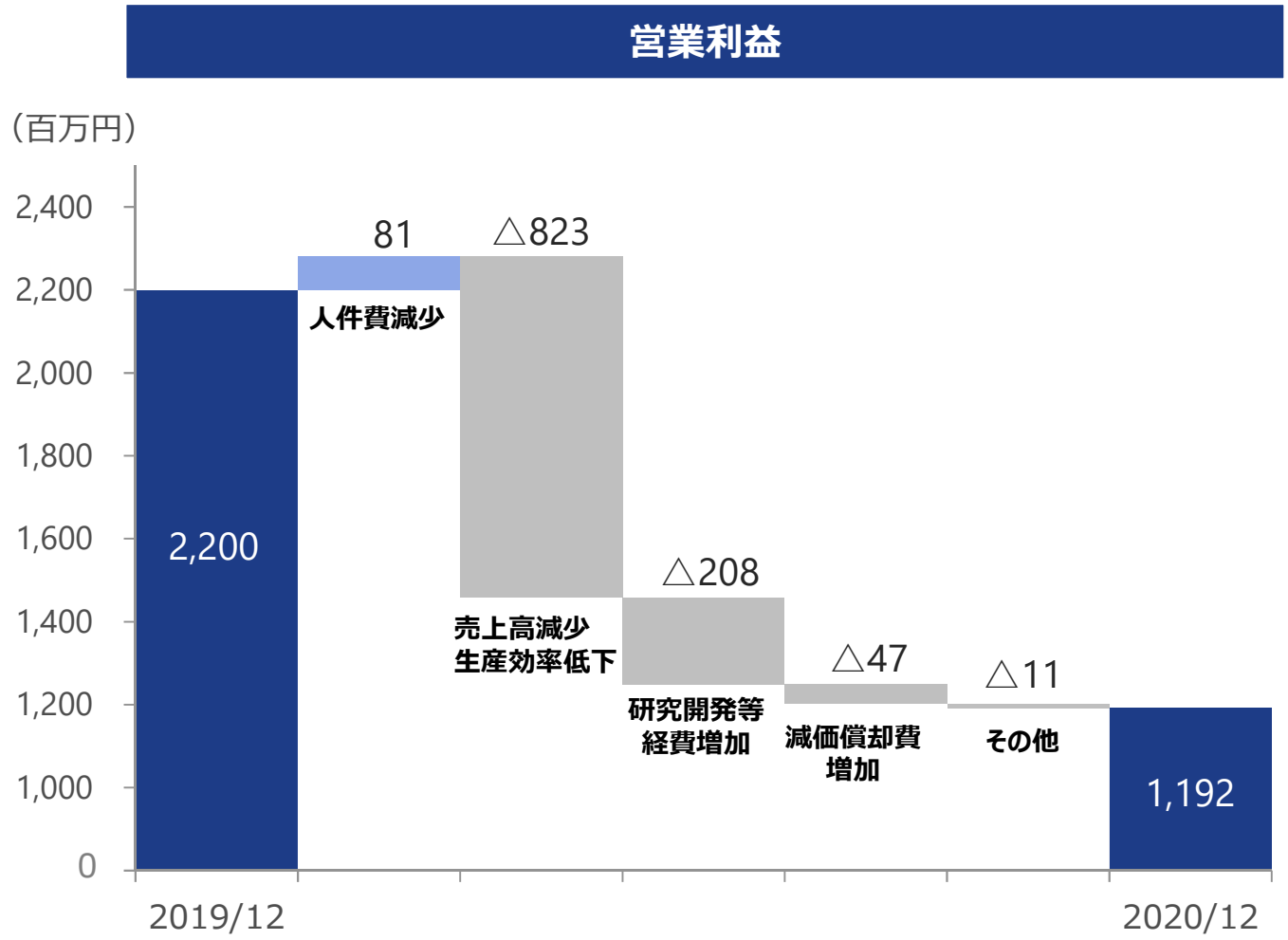
単位：百万円（百万円未満切捨て）、％

	2019/12		2020/12				前期比増減
	実績	構成比	当初予想 (20.2.6)	修正予想 (20.11.10)	実績	構成比	
売上高	**30,485**	100.0	29,100	27,367	**28,244**	100.0	△ 2,241
ショーケース・倉庫事業	24,249	79.5	22,500	—	21,934	77.7	△ 2,315
メンテナンス事業	3,478	11.4	3,800	—	3,676	13.0	197
海外事業	2,757	9.1	2,800	—	2,633	9.3	△ 124
営業利益	**2,200**	7.2	1,796	1,128	**1,192**	4.2	△ 1,008
経常利益	**2,291**	7.5	1,876	1,214	**1,286**	4.6	△ 1,005
親会社株主に帰属する当期純利益	**1,496**	4.9	1,224	851	**912**	3.2	△ 583

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

4. 2020年12月期 増減要因分析

営業利益の減少要因 ： 売上高の減少、工場の生産効率低下による影響大

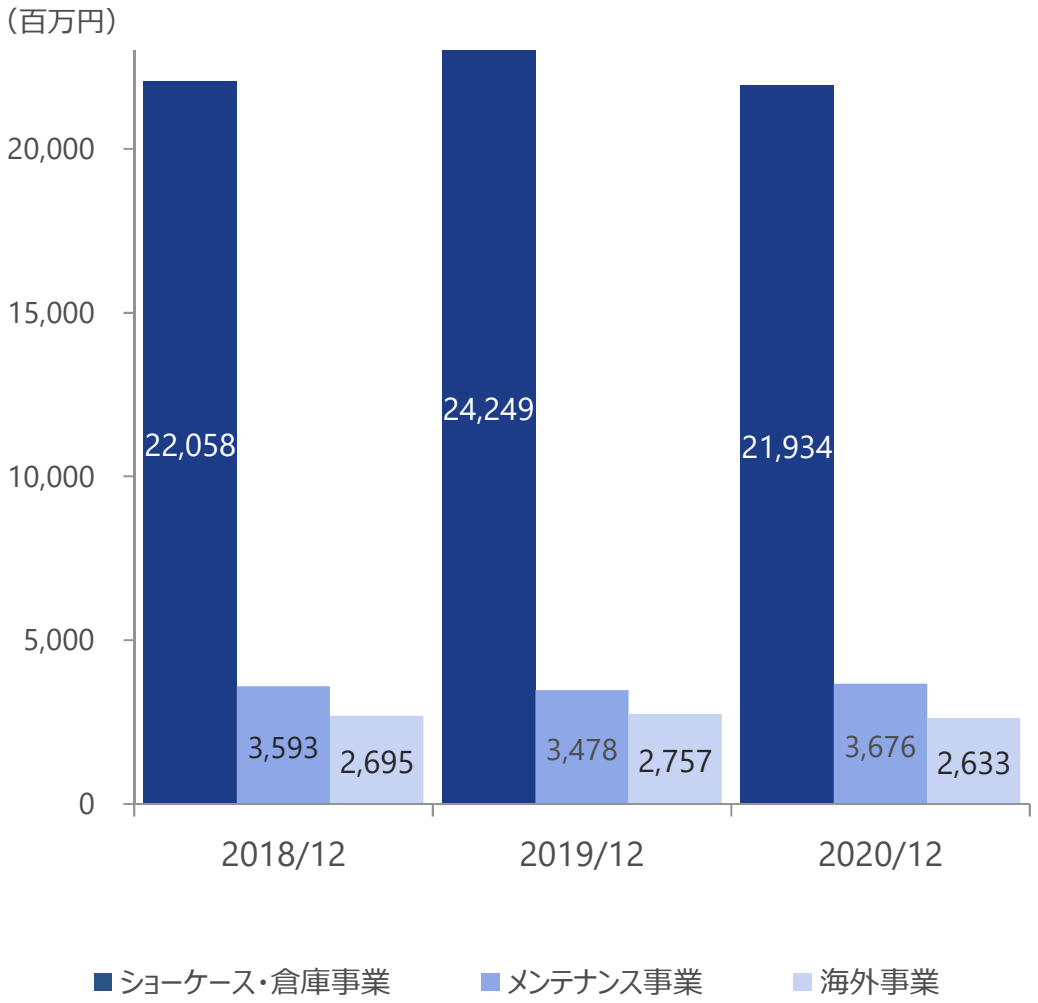


All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

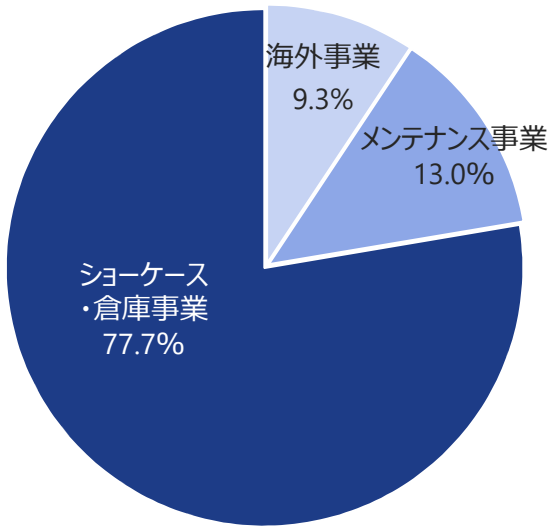
5-1. 2020年12月期 販売実績（事業分野別）

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、ショーケース・倉庫事業および海外事業は苦戦するもメンテナンス事業は順調に拡大

事業分野別　販売実績



2020年12月期
事業分野別 販売実績構成比

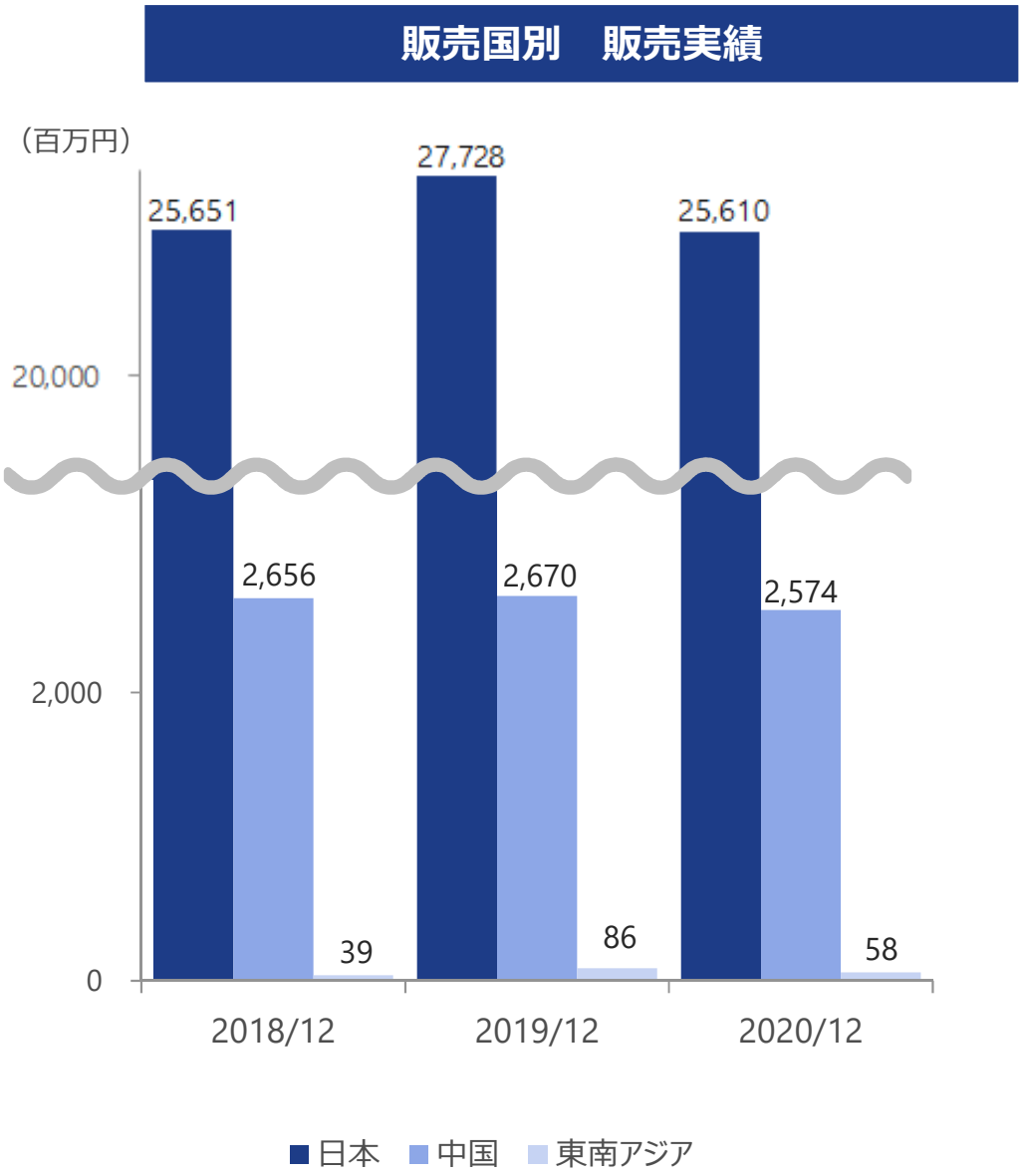


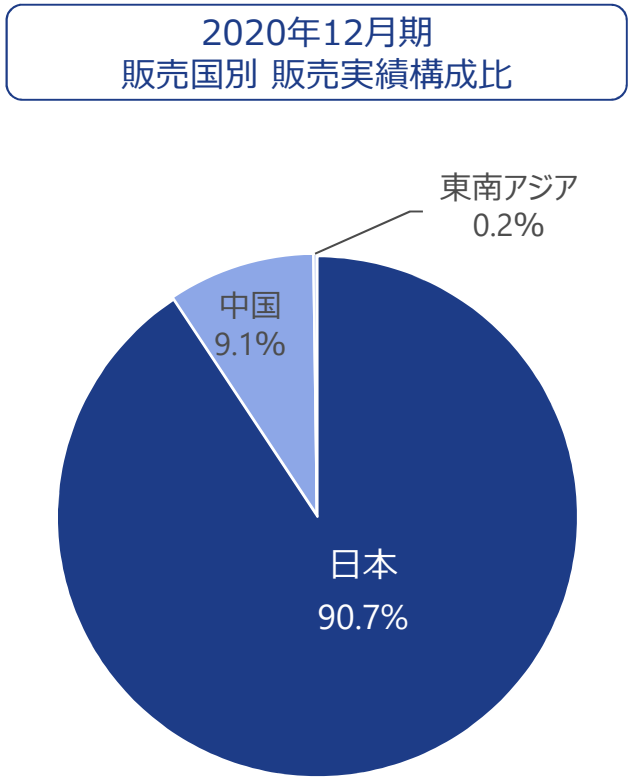
事業分野別の売上集計方法を見直したため、2018年12月期の数値を変更しております。

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

5-2. 2020年12月期 販売実績（販売国別）

日本、中国、東南アジアともに減収





All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

6. 2020年12月期 貸借対照表

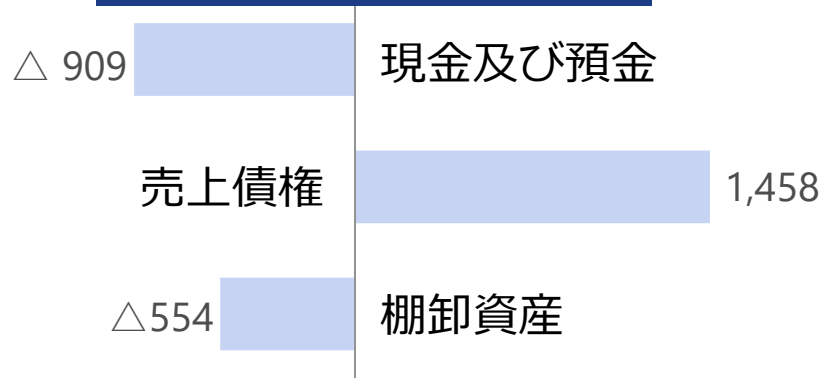
2020年12月期 第2四半期末
総資産　33,177百万円

+925百万円

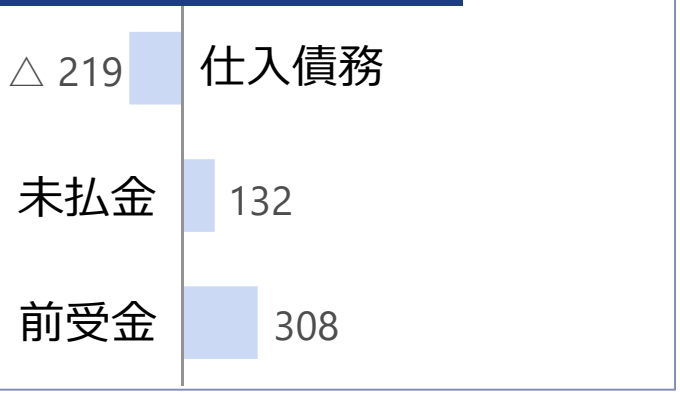
2020年12月期末
総資産　34,103百万円

(百万円)

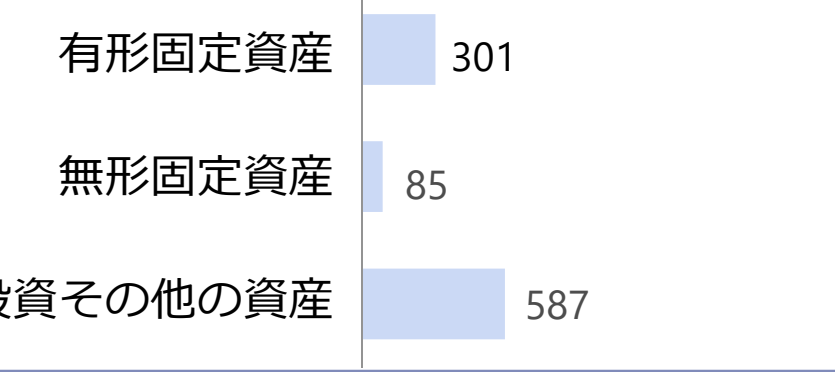
流動資産 △48



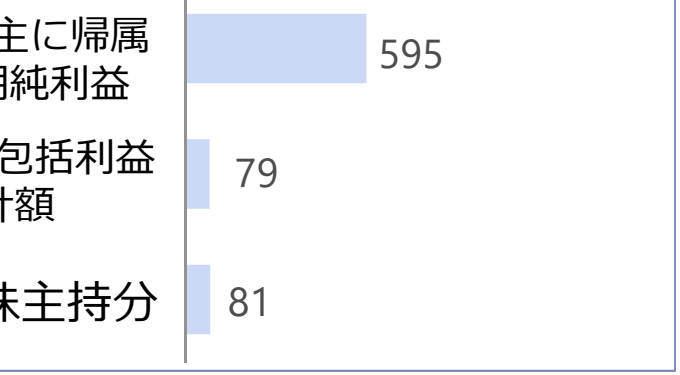
負債 +169



固定資産 +973



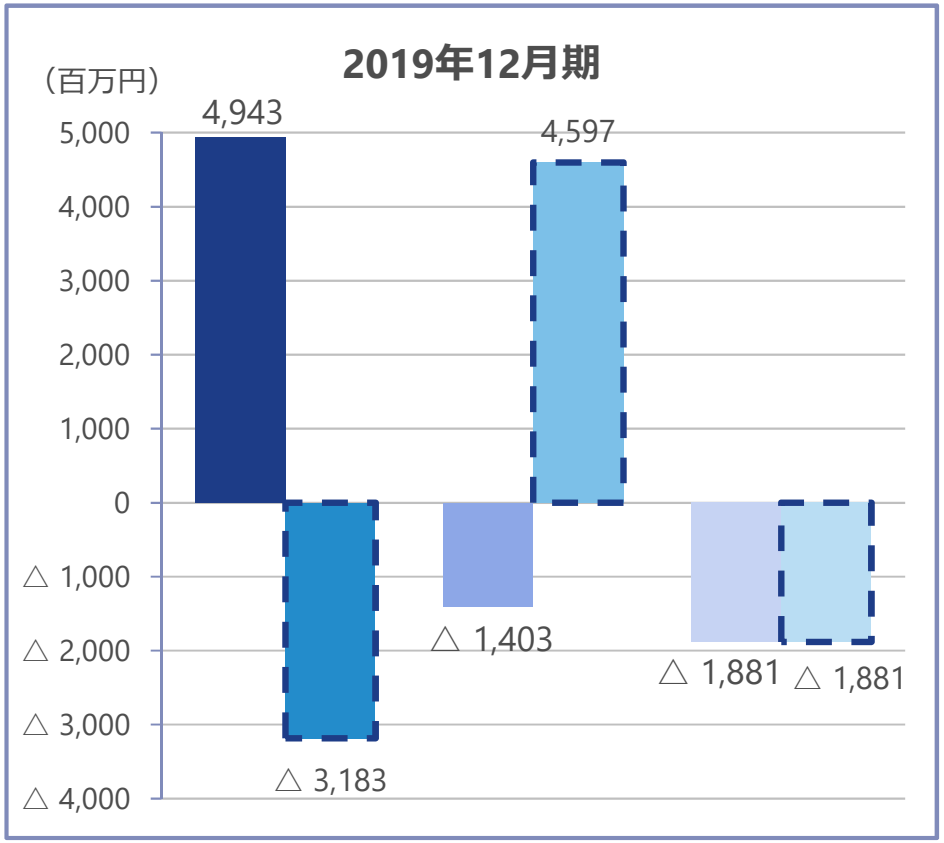
純資産 +756

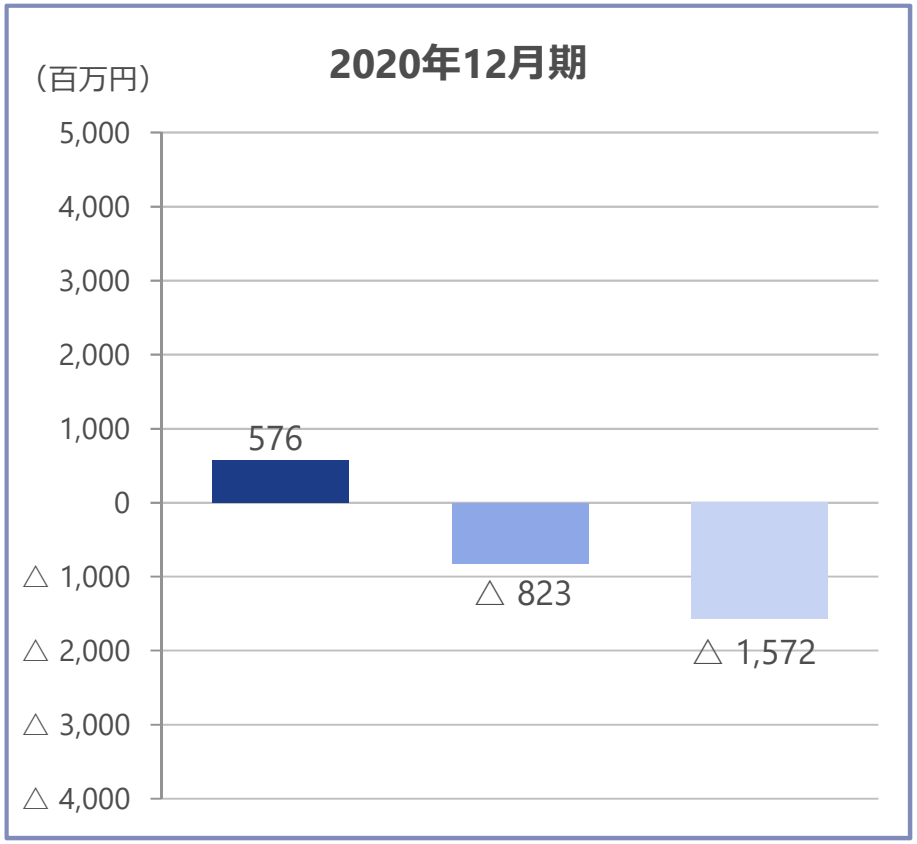


自己資本比率　2020年2Q　72.5%　　2020年4Q　72.6%　　+0.1%

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

7. 2020年12月期 キャッシュフロー計算書





※ は支払条件の変更に伴うもの

■営業活動CF ■投資活動CF ■財務活動CF

【ポイント】

2019年は、5月末の支払より手形払いから全て現金払いに変更した

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

II. 中長期経営計画“N-ExT2023”

1. 中長期経営計画の概要(計画時)

2. これまでの振り返りと計画見直しの背景

3. 経営目標

4. 事業計画
   A：ショーケース・倉庫事業
   B：メンテナンス事業
   C：海外事業

5. 設備投資の進捗状況

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

1. 中長期経営計画“N-ExT2023”の概要(計画時)

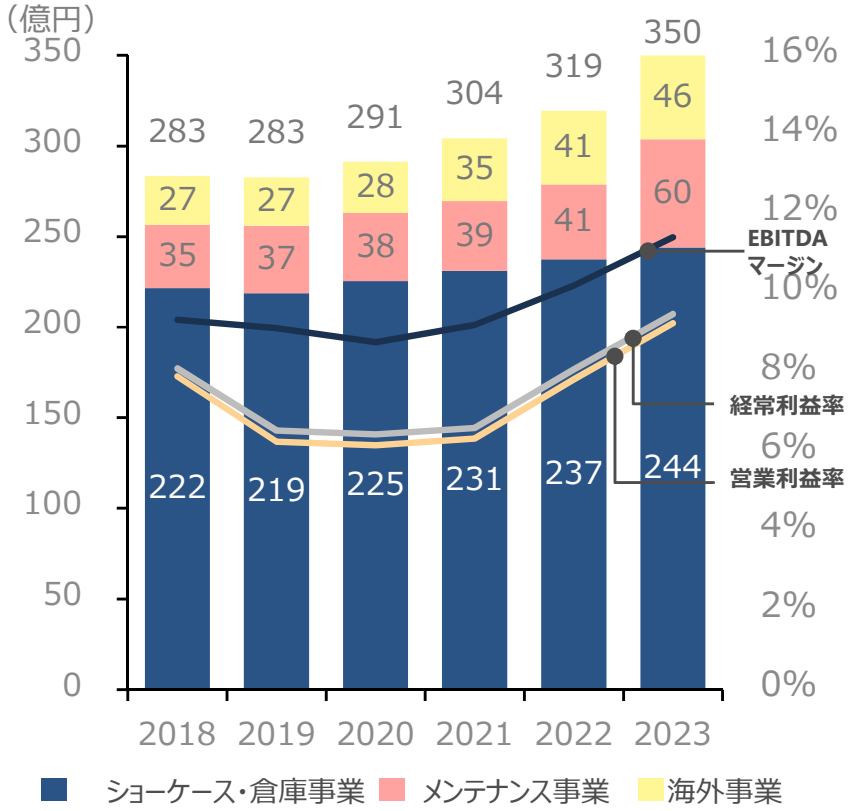
N-ExT 2023 のコンセプト

◆「冷やす」技術をもとに最良の製品・サービスを生み出し、顧客と共に新しい課題に取り組むことで社会に貢献する

A.安定：新技術を活用した、更なる効率化を実現できる製品・サービスの提供

B.成長：従来のお客様の「冷やす」に留まらないお悩み・ご要望の解決

C.挑戦：新たなお客様へ向けた、「冷やす」を起点とするサービスの提供



- **ショーケース・倉庫事業**
  安定的な事業基盤として強化を進めつつ、新しい技術の活用により拡大を目指す
- **メンテナンス事業**
  従来の冷凍冷蔵設備にとらわれないメンテナンス範囲の拡大により事業拡大の起点とする
- **海外事業**
  成熟傾向となる国内需要に代わり、日本で培ったノウハウを活用して新しい分野として事業拡大を狙う

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

目次

1. 中長期経営計画の概要(計画時)

2. これまでの振り返りと計画見直しの背景

3. 経営目標

4. 事業計画
   A：ショーケース・倉庫事業
   B：メンテナンス事業
   C：海外事業

5. 設備投資の進捗状況

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

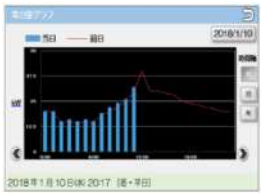
2-1. これまでの振り返りと計画見直しの背景

2019年度、2020年度振り返り

【ショーケース・倉庫事業】

お客様が求める製品・サービスを開発

- 省人化・時短・省エネを追求した製品の開発
- 環境対応を実現するシステムの提案
- クラウドシステムを利用し、温度データ等を一元監視できるシステムを開発



【メンテナンス事業】

独自のメンテナンス部門を保有する優位性を活かしメンテナンス対象店舗を拡大

- 当社製ショーケースが納入されていない店舗をメンテナンス対象店舗として獲得

【海外事業】

専門部署の立ち上げを実施し、市場調査や現地企業との面談を実施

計画見直しに至った背景

【ショーケース・倉庫事業】

当社主要顧客である小売業界を取り巻く環境が大きく変化している

- 実店舗の業績悪化や設備投資抑制
- 業界全体の出荷台数減少に伴い競合激化

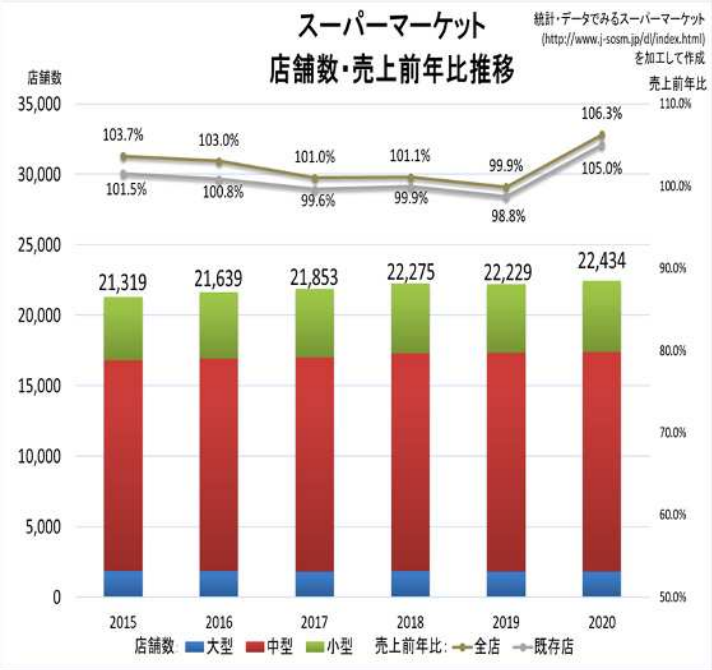
【海外事業】

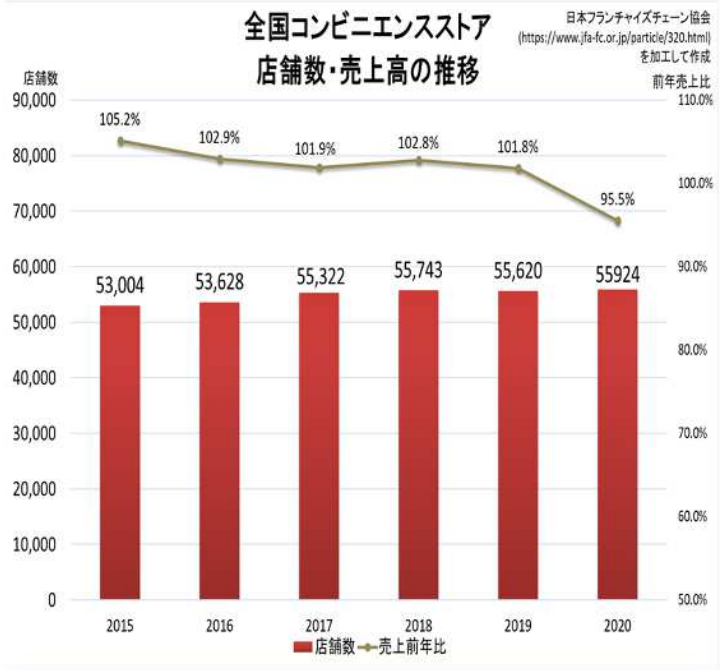
新型コロナウイルスの影響で、渡航に制限が発生

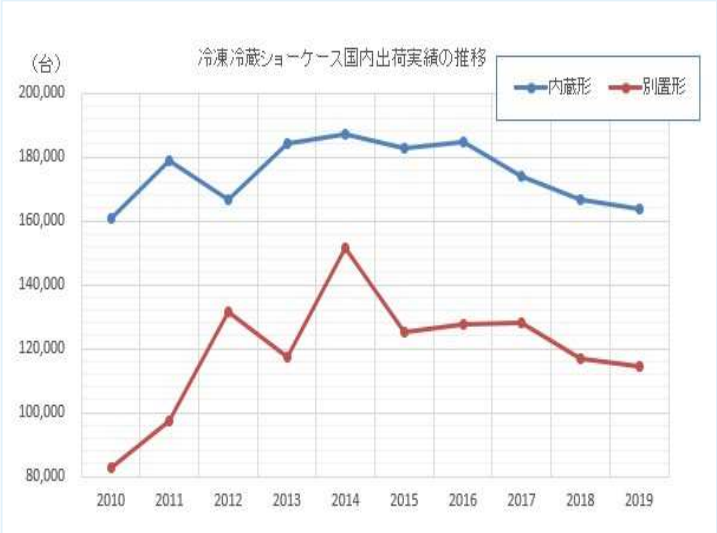
- 昨年から現地渡航中断のため計画に遅れ

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

2-2. これまでの振り返りと計画見直しの背景（市場推移）







一般社団法人 日本冷凍空調工業会 ウェブサイト
(https://www.jraia.or.jp/statistic/detail.html?ca=2&ca2=14)
より転載

◆スーパーマーケット、コンビニエンスストア店舗数・売上推移

- スーパーマーケットの店舗数と業績は停滞傾向
  2020年は巣ごもり消費により売上が回復
- コンビニについては新規出店抑制が継続しており、店舗数の伸びが鈍化
  2020年はコロナにより売上高に影響

◆冷凍・冷蔵ショーケース出荷台数

- 2017年以降減少傾向。今後も横ばいの推測
- 2020年はコロナウイルスによる、緊急事態宣言も影響していると推測

需要に波はあるものの、成熟傾向が続く見込み

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

目次

1. 中長期経営計画の概要

2. これまでの振り返りと計画見直しの背景

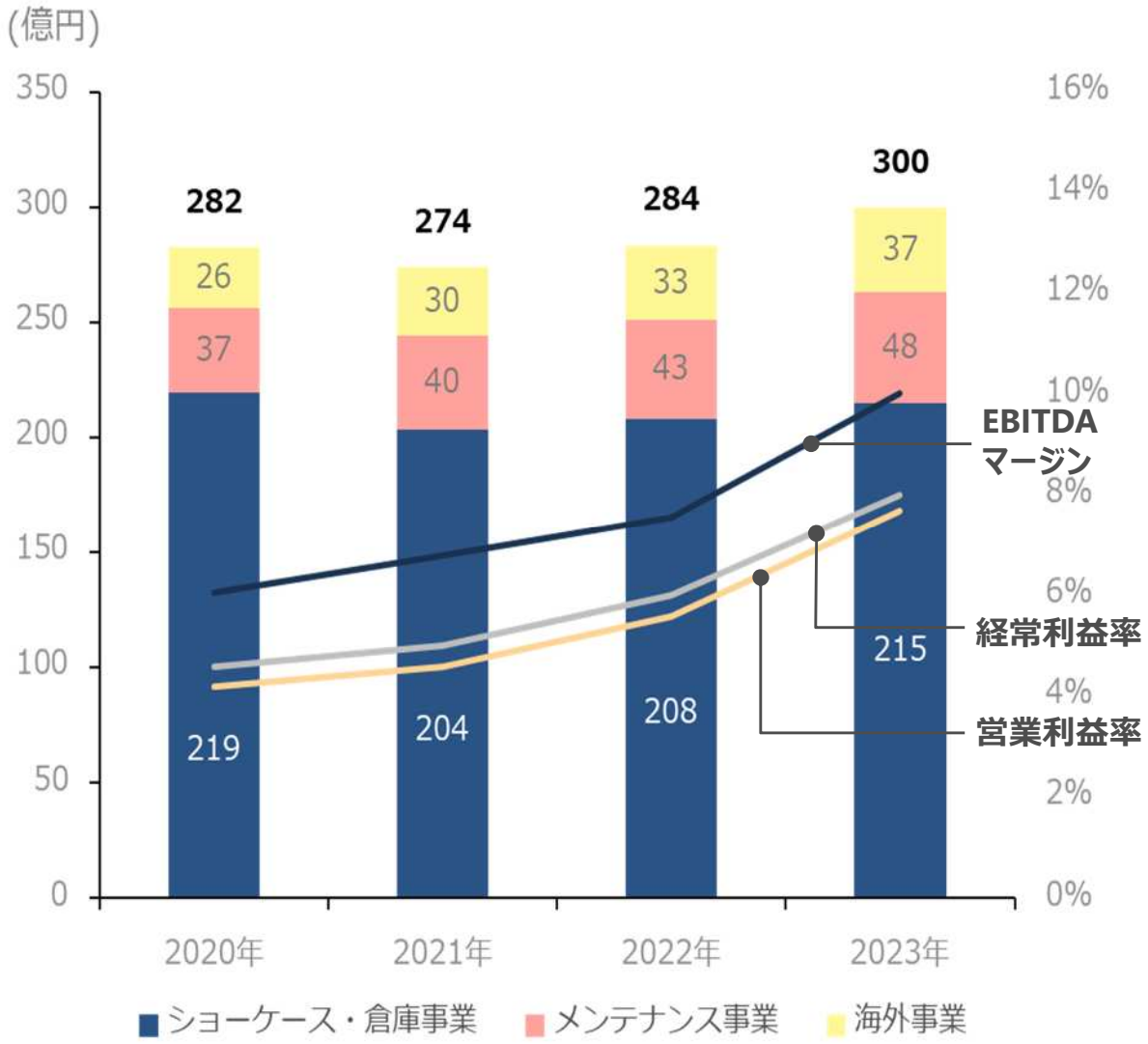
3. 経営目標

4. 事業計画
   A：ショーケース・倉庫事業
   B：メンテナンス事業
   C：海外事業

5. 設備投資の進捗状況

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

3. 経営目標



事業環境の変化と新たな課題を踏まえ
中長期経営計画*N-ExT 2023* の見直しを実施

	2020年度実績	2023年度計画時	**2023年度新目標**
売上高	282億円	350億円	**300億円**
営業利益	12億円	32億円	**23億円**
EBITDA	17億円	40億円	**30億円**
ROE	3.7%	8.0%以上	**6.0%以上**

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

目次

1. 中長期経営計画の概要(計画時)

2. これまでの振り返りと計画見直しの背景

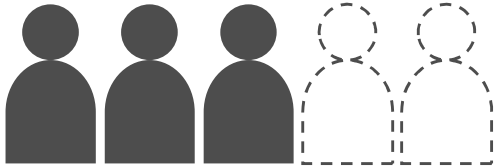
3. 経営目標

4. 事業計画
   A：ショーケース・倉庫事業
   B：メンテナンス事業
   C：海外事業

5. 設備投資の進捗状況

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

4-1. 事業計画（近年の環境変化により求められる価値と課題）

トレンド	 国内の人口減少・超高齢化社会の到来	鮮度管理の重要性増	環境意識の高まり
お客様の課題	労働力減少	温度管理の徹底	環境性能と事業効率の両立
求められる価値	**省人化・効率化**	**安心・安全**	**省エネ化**

近年、それぞれの求められる価値の重要性が高まる

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

4-2.　事業計画【A.ショーケース・倉庫】

・**安定的な事業基盤として更なる深化を進めるとともに、新しい技術の活用を目指す**

	省人化・効率化	省エネ化
製品	**省エネ・省力化ショーケースを新たに開発** ● ニーズに沿ったショーケースを開発し売り込みを強化 ● 店舗作業簡略化に寄与するオプション **ケース周辺機器の関連販売** ● 他企業と連携し、総合提案できる体制を構築していく	**最新冷却システムの研究開発** ● ノンフロン冷媒、低GWP冷媒 **鮮度管理** ● 温度管理ノウハウを活用し安心安全な製品を提供
サービス（施工・メンテ）	**クラウドシステムを利用したシステムの開発** ● 異常予知診断確立 ● 点検、修理の省人化・効率化 ● 店舗全体のトータル制御	**環境配慮に向けた技術開発・技能強化** ● フロン漏洩検知・新冷媒対応

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

4-3. 事業計画【B.メンテナンス】

	概 要	詳 細
サービス	**改善提案による継続的な店舗サポート**	● 当社メンテナンス評価を高めると共に、売上増進、メンテナンス領域拡大を進める
	保守契約店舗の拡大	● 対象店舗の拡大を目指し、未契約顧客への売り込みを実施
	空調機定期点検の獲得	● 定期点検、定期清掃、一般修理へと繋げメンテナンス領域を拡大していく
社内体制	**センサムクラウドと連携した予防保全**	● クラウドシステムを活用した異常情報の事前サービスを確立していく
	物流施設向け点検・整備提案の推進	● 新規・休眠客先への提案を実施
	メンテナンス範囲の拡大	● メンテナンス要望の受付、簡易な修理アドバイスが可能な体制を構築

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

4-4. 事業計画【C.海外】

	概 要	詳 細
サービス	**中国合弁との連携を強化**	● 海外事業における製造拠点として、連携を強化
	日系・外資企業への営業	● 既存の顧客接点を起点としたルート開拓
	現地企業への営業	● 現地での見本市（展示会）やパイロット活動、実証活動等を通した顧客の開拓
	設計協力の受諾	● 設計協力を足掛かりに受注に繋げていく
社内体制	**現地人材の採用**	● 本社で教育後、現地企業への売込みを行う
	現地委託店ネットワーク確立	● 当社のノウハウを教育
	現地技術者育成	● メンテ方法を実際に作業を行いながら教育 ● 教育に際し、本社人材も派遣

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

目次

1. 中長期経営計画の概要

2. これまでの振り返りと計画見直しの背景

3. 経営目標

4. 事業計画
   A：ショーケース・倉庫事業
   B：メンテナンス事業
   C：海外事業

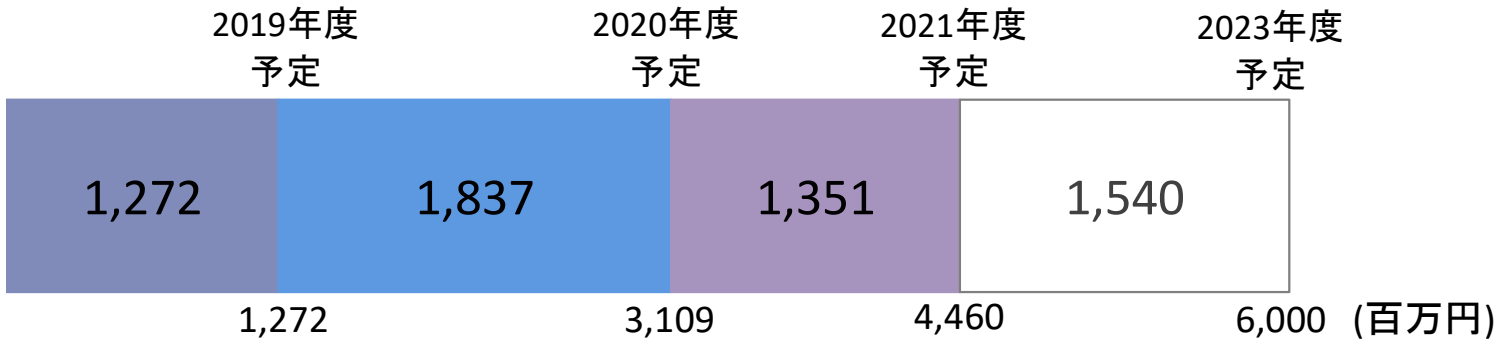
5. 設備投資の進捗状況

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

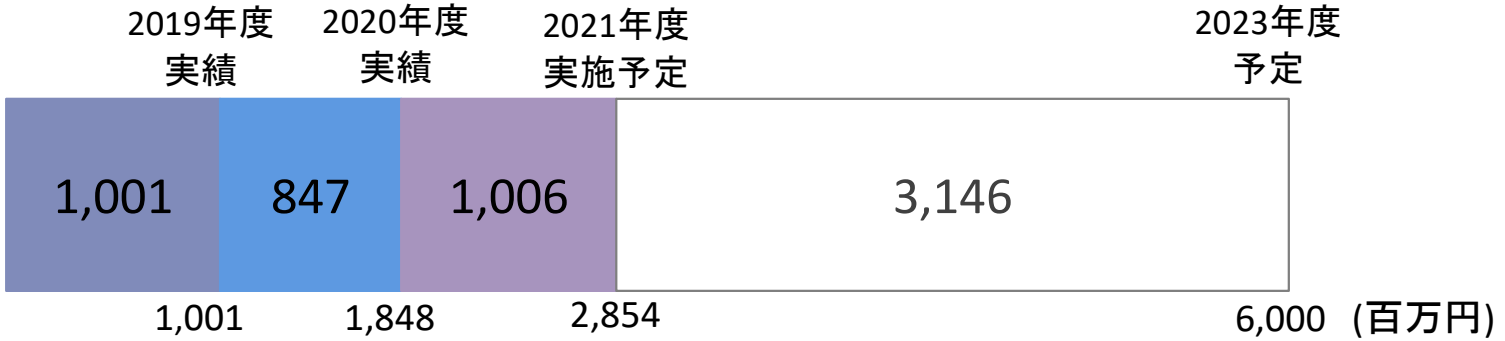
5-1. 設備投資の進捗状況

2020年度は生産設備、環境整備に約8.5億円の投資を実行。
2021年度は約10億円の投資を予定。

中長期経営計画
(2019年度～2023年度)



2020年度 計画



2021年度 設備投資実施予定 内訳
生産設備　：3.1億円
環境整備　：0.2億円
基幹システム　：2.7億円
業務改善　：1.4億円
事業拡大　：2.7億円

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

5-2. 設備投資の進捗状況（現在見込んでいる主要な投資）

	投資内容	目 的
A. ショーケース・倉庫	システム刷新	データの一元管理 ● 生産性向上、経費削減、リードタイム短縮等
	生産作業効率の向上	生産の自動化 ● 工数削減・品質向上、安全への配慮
	新技術を活用した製品やサービス	最新冷却システム・クラウドシステム等 ● 新技術獲得に向けた協業や連携
B. メンテナンス	メンテナンス対象範囲の拡大	店舗のトータルサポート ● 点検、修理の省人化・効率化 ● メンテナンスデータの分析・活用
C. 海外	現地合弁会社設立の資本出資	東南アジア進出の活動拠点の確立 ● 現地の発展に合わせて事業を拡大する
	技術教育用研修施設の設置	中野水準の技術ノウハウを伝達 ● 施工品質を担保する

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

III. 2021年12月期 業績予想

1. 業績予想サマリー
2. 損益計算書
3. 増減要因分析
4. 販売見込（事業分野別・販売国別）

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

2021年は全事業合計で売上高274億円を見込む（前年同期比3.0%減 予想）

【ショーケース・倉庫事業】（前年同期比7.2%減予想）

- ショーケース事業は、設備投資抑制の傾向が続く見込み。他社との競合激化も継続し売上減を予想
- 倉庫事業は、宅配事業、ネット販売の普及に伴い堅調に推移する見込み

【メンテナンス事業】（前年同期比9.9%増予想）

- 提案型のメンテナンスを2021年も継続
- 新規システム導入など、メンテナンス体制の更なる強化を実施

【海外事業】（前年同期比13.7%増予想）

- 中国国内は、コロナ禍の影響が多少残るも景気は回復基調
- 合弁での東南アジア向け販売を強化

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

2. 2021年12月期予想 損益計算書

「*N-ExT2023*」の3年目は、前年対比で減収増益を見込む

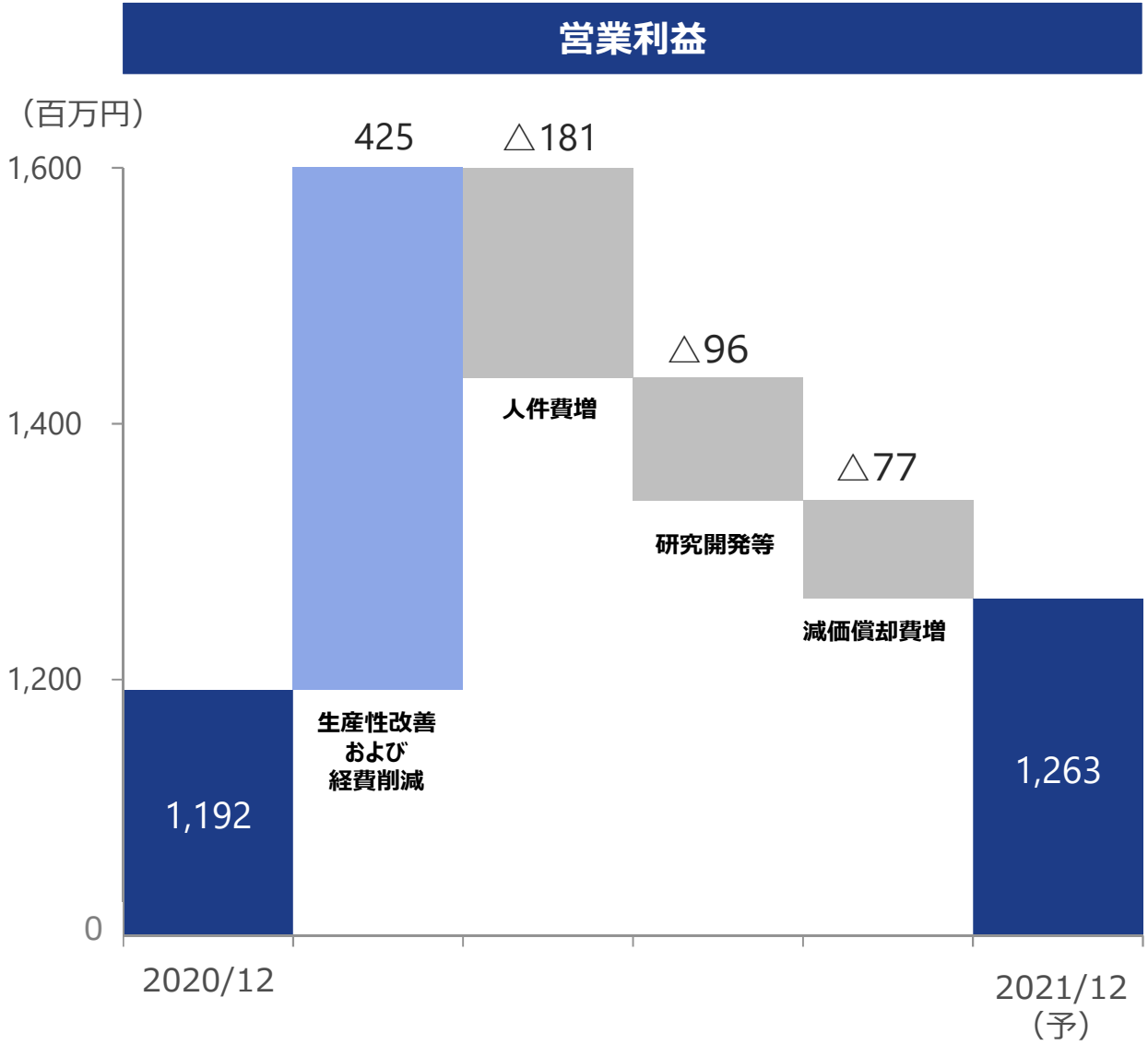
単位：百万円（百万円未満切捨て）、%

	2020/12		2021/12	前期比		
	実績	構成比	予想	増減	伸率	構成比
売上高	**28,244**	100.0	**27,400**	△ 844	△ 3.0	100.0
ショーケース・倉庫事業	21,934	77.7	20,364	△ 1,569	△ 7.2	74.3
メンテナンス事業	3,676	13.0	4,041	364	9.9	14.8
海外事業	2,633	9.3	2,994	361	13.7	10.9
営業利益	**1,192**	4.2	**1,263**	70	5.9	4.6
経常利益	**1,286**	4.6	**1,356**	69	5.4	4.9
親会社株主に帰属する当期純利益	**912**	3.2	**925**	12	1.4	3.4

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

3. 2021年12月期予想 増減要因分析

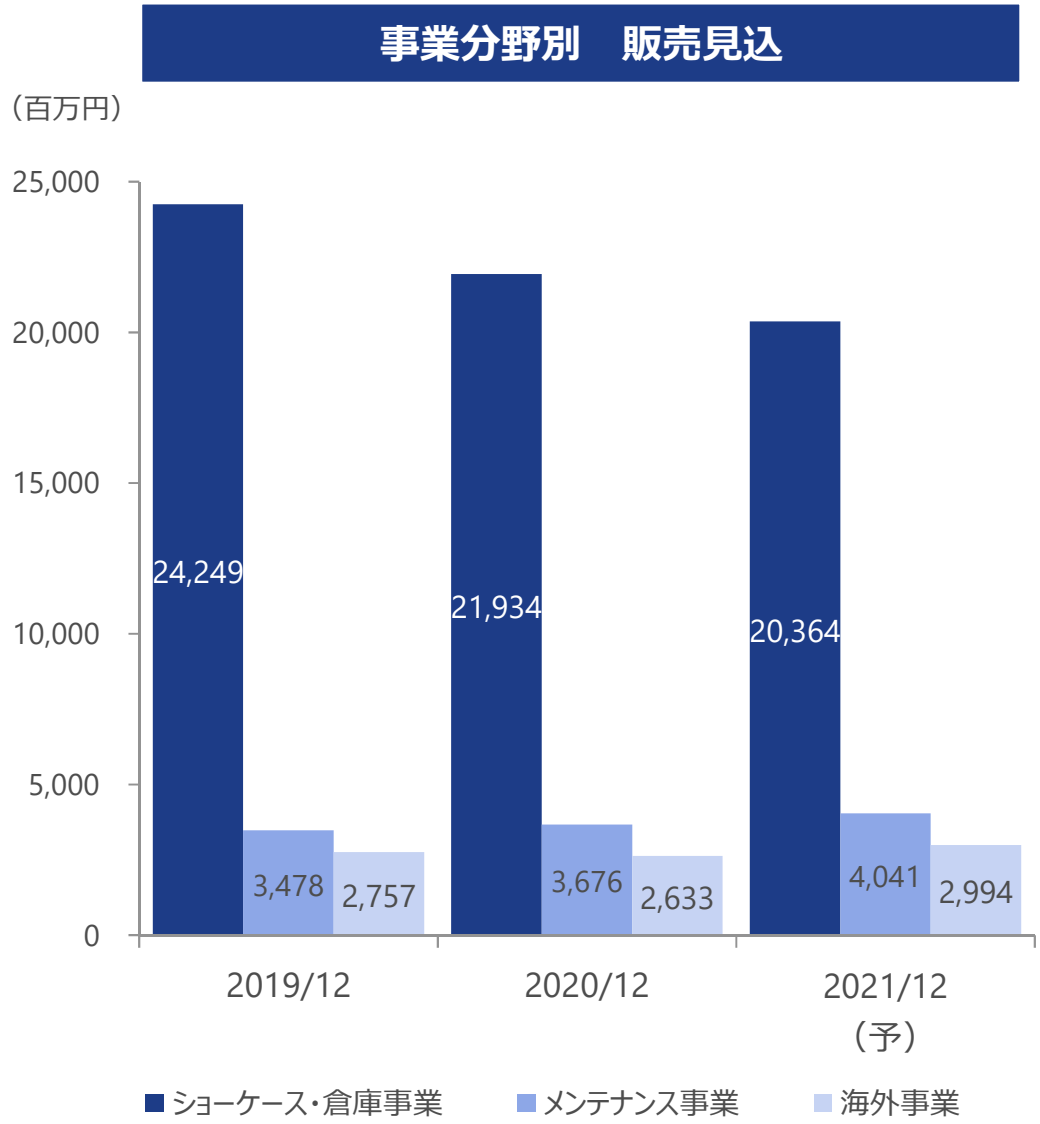
売上は減収予想も、生産性改善、経費削減により営業利益は増益予想

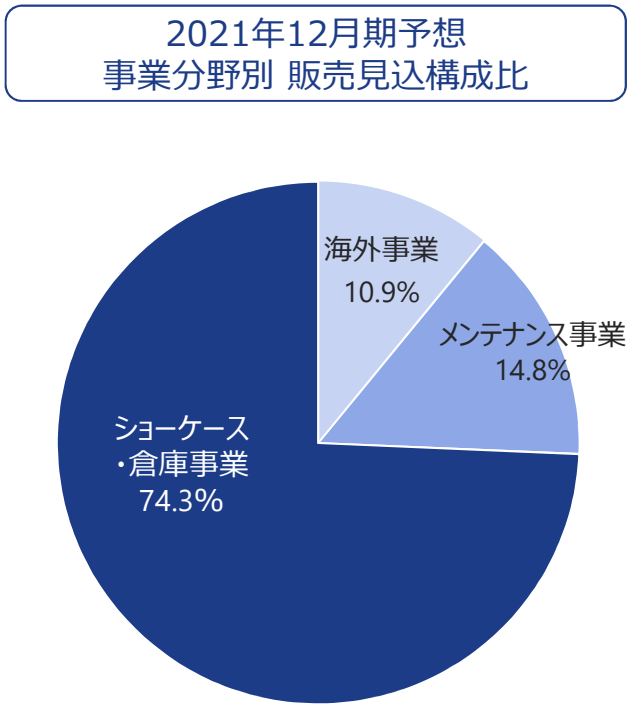


All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

4-1. 2021年12月期予想 販売見込（事業分野別）

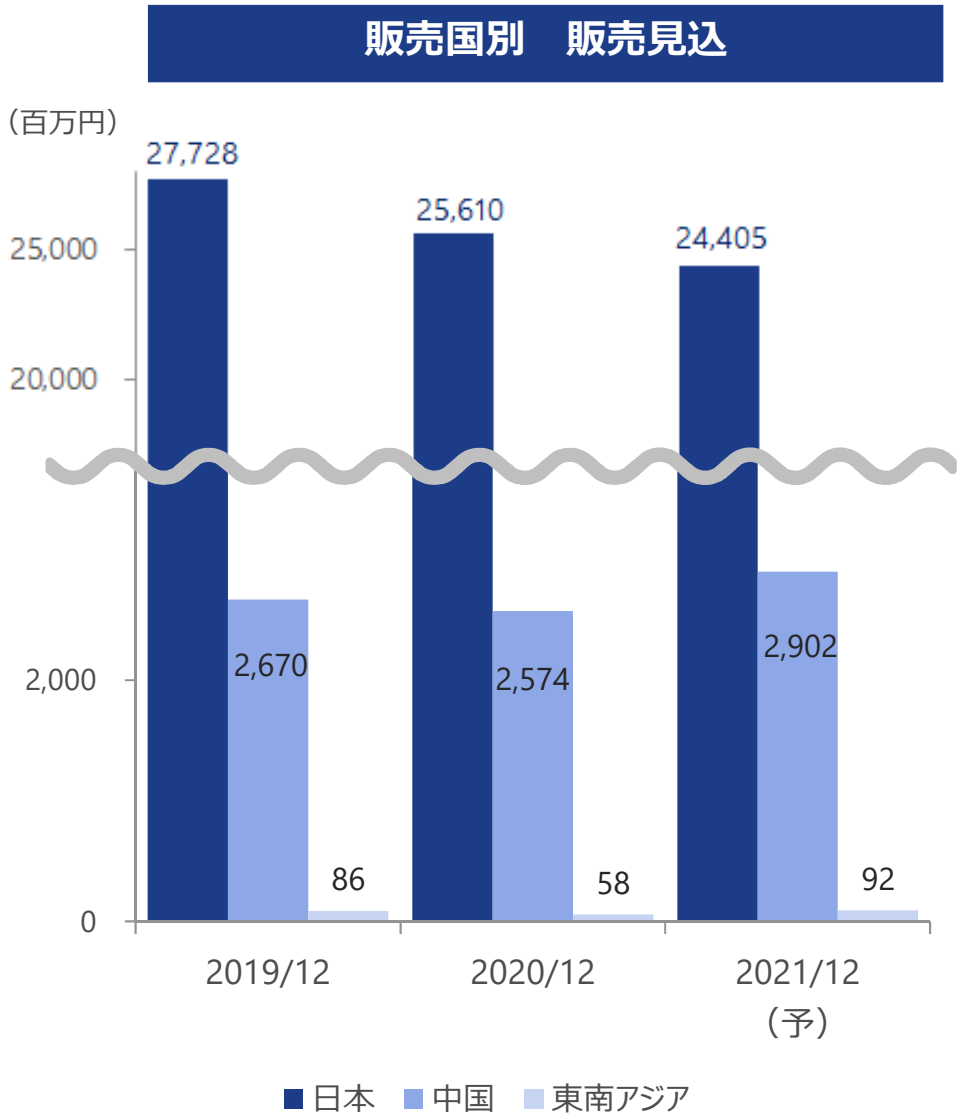
①ショーケース事業・倉庫事業は減収と予想
②メンテナンス事業および海外事業は増収と予想



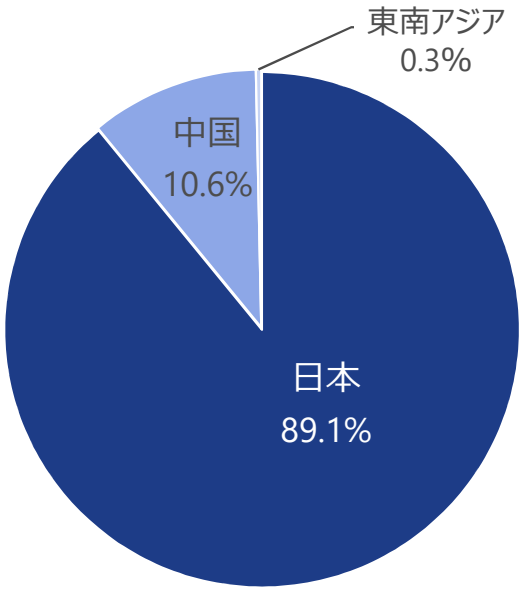


All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

日本は減収も、中国、東南アジアは増収予想



2021年12月期予想
販売国別 販売見込構成比



All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

IV. 株主還元方針

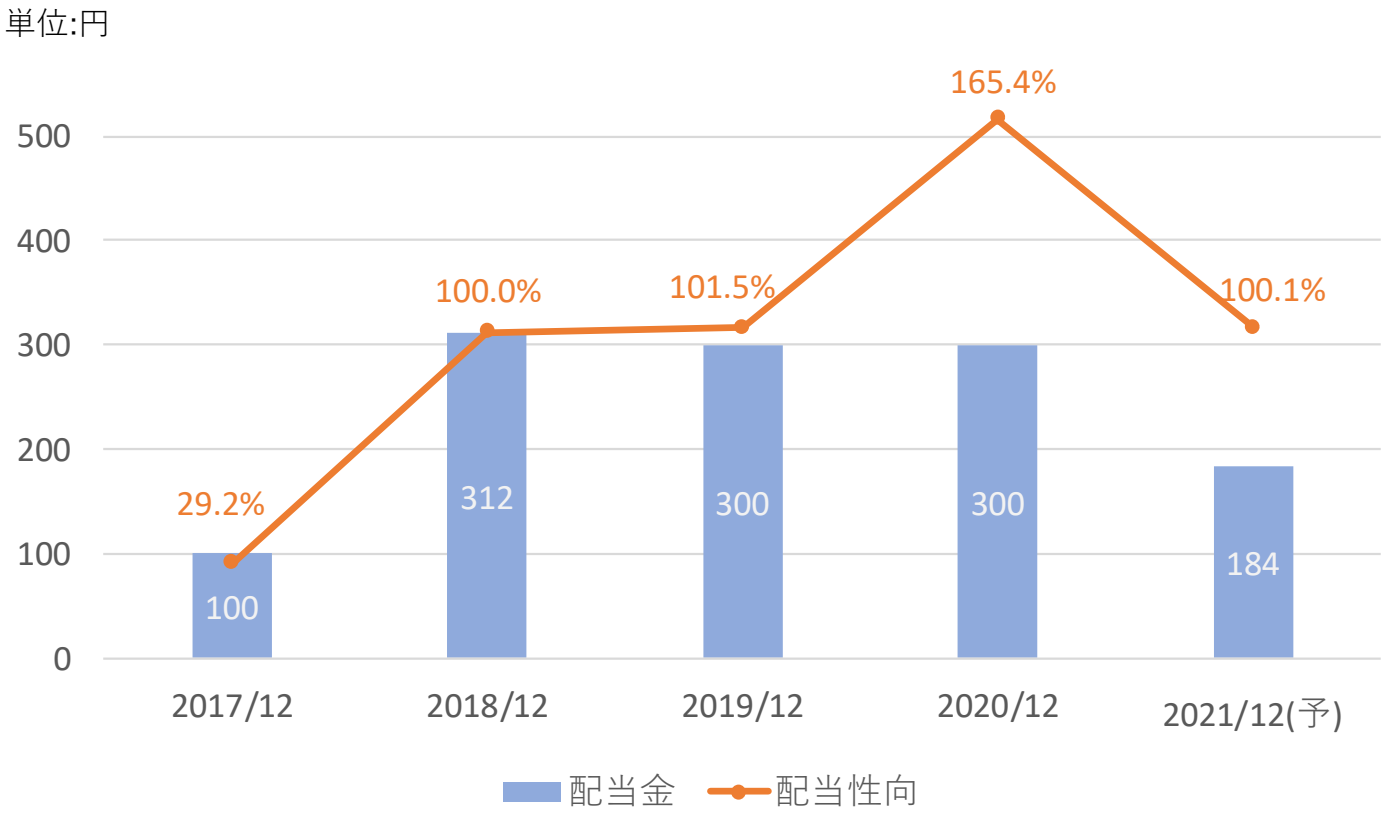
All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

株主還元方針

配当方針

- 2020年12月期の連結配当性向について年間100%としたうえで、年間1株当たり配当金額の下限の300円とする
- 2021年12月期以降について、株主利益還元を基本とする配当方針を継続し、連結配当性向について年間100%を目標とする

配当実績



All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

V.　企業価値向上に向けた取り組み

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

企業価値向上に向けた取り組み

長期にわたる安定成長を通して、全てのステークホルダーとの良好な関係の確立・継続を目指す

マテリアリティ（重要課題）

- ◆コーポレート・ガバナンスの充実
- ◆より透明性の高い経営の追求
- ◆人材育成の強化
- ◆地球環境・社会への貢献

ガバナンス（G）

◆経営と執行の峻別

- 執行役員制度を導入し、経営と執行の峻別、意思決定の迅速化を図る（2020年3月）

◆ 3分の1以上の社外取締役を確保

- 独立した立場からの客観的なモニタリングを実施し、更なるガバナンス体制強化を実施(2020年3月)

社会への貢献（S）

◆社員スキルのベースアップへの取り組み

- 全社員のスキルアップに向けた階層別教育制度プログラムの運用を開始(毎年5月実施を計画)

◆働き方改革への取り組み

- Web会議の活用や在宅勤務対応に向けた機器の準備を進め、業務の効率化を推進

環境への取り組み（E）

◆環境への配慮

- ノンフロン冷媒、低GWP冷媒による最新冷却システムの研究開発を強化
- 製品開発における省資源型製品の創出、省エネ製品の開発を通して、資源・エネルギー消費量の更なる削減を目指す

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

1．本資料は法律に基づく監査手続の対象外であり、本説明会の時点において、法律に基づく財務諸表の監査手続は終了しておりません。
2．本資料及び本説明会に含まれる予想値、将来の見通しに関する記述は、当社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。そのため、実際の業績は様々な要因により予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は、将来に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。
3．本資料は、情報の提供を目的とするものであり、当社の株式の売買を勧誘するものではありません。
4．目的を問わず、本資料を無断で引用または複製することを禁じます。

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.

鮮度ビジネスのリーダー

Nakano

All rights reserved,Copyright© Nakano Refrigerators CO.,LTD.